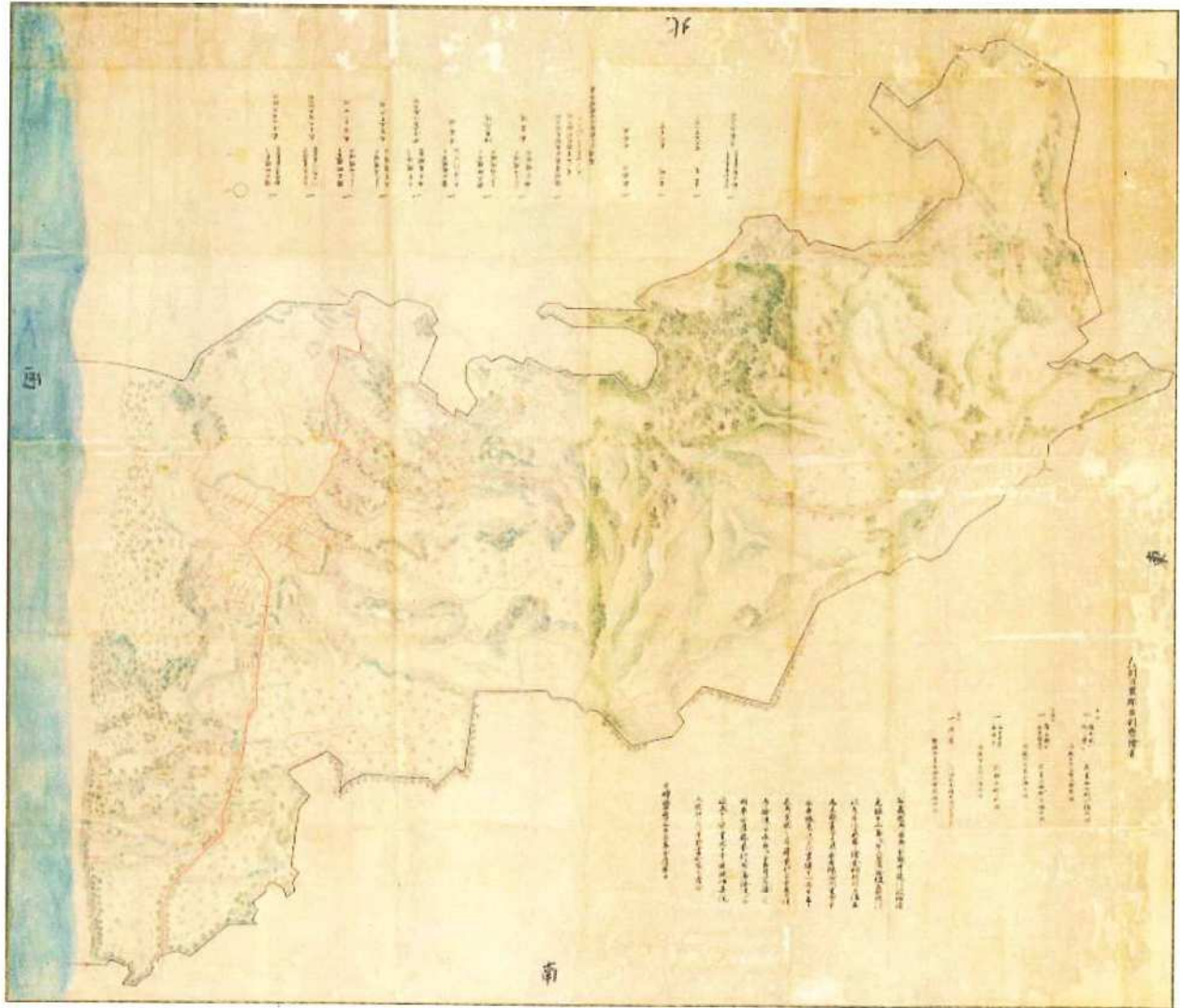


よしとしごうそうえす
吉利郷惣絵図

【所在地】 鹿児島県鹿児島市城山町7-2 鹿児島県歴史・美術センター黎明館
【種別】 県指定有形文化財（古文書）
【指定年月日】 平成25年4月23日



吉利郷惣絵図

本絵図は、宝暦3年（1753年）吉利郷（現在の日置市日吉町吉利）の郷域が確定したことを機に、後世まで正確に伝えようという目的で領主である小松清香^{きよたか}が書写させた彩色の絵図である。描写が細かく美麗であり、傷みも少ない状態で残存している大変貴重な絵図である。

また、吉利郷は正中元年（1324年）に行われた下地中分^{したぢちゆうぶん}（土地の分割）により中分された地域であるが、本絵図においてその中分線が確認できることから、中世の歴史を語る上での証拠資料となり得る大変貴重な資料でもある。

南北364cm（絵図本体は337cm）、東西313cm（絵図本体は292cm）というスケールの大きい作品である。